

## IV 方針に基づく施策の方向性と取組み

### 【基本方針 1】資料の収集と保存の充実

図書館の魅力は、出版年の新旧に関わらず、市民の求める資料が所蔵され、その場で利用できる環境が整備されていることです。

所蔵する資料は、資料収集基準に沿って、市民の期待や要求を把握し収集しています。保存については、長い年月をかけて構成された蔵書を後世に残す役割を果たしていきます。市民の要求に適切に対応していくためには、蔵書の質や量を適正に保持することが必要です。

#### 施策の方向性（1）将来の図書館利用を見据えた資料を収集し保存します

##### 取組① 幅広い分野の資料の体系的な収集

◇図書館は乳幼児から高齢者まですべての市民が利用する施設です。利用者や住民の要望と地域の状況とを踏まえ、幅広い資料・情報の収集を行い、魅力ある書架づくりや団体貸出に対応できる児童書の複本の整備などに努めます。

◇専門的分野の資料も収集します。

◇弱視の方や高齢の方に読みやすい大活字本を積極的に収集します。

◇墨字を読むことが困難な方のために、デージー図書や点字図書等を収集・提供します。利用者の求めに応じて自館でそれらを作製し提供します。

<具体的な取組み>

実施事業	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
一般書 魅力ある書架づくり	状況の調査、 検証	実施	実施	ニーズ、利用 状況の検証	実施
児童書 利用の多い 書籍の整備	利用状況の 調査	複本購入 入替え計画 の作成	入替作業	利用状況の 調査	
大活字本の 充実	利用状況の 調査	複本購入 計画の作成	入替作業	入替作業	

##### 取組② 資料保存のあり方の検討

◇将来の図書館利用を見据えた資料保存の整備を進めます。

◇地域性を生かした地域館の分担保存を進めます。

<具体的な取組み>

実施事業	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
官公庁刊行 物等の保存	保存年限の 検討・見直し	検討	検討	更新	

一般図書の保存	ノベルズ本の整備	文庫の整備	全集の整備	全集の整備	全集の整備
児童図書分担保存	現状検証	保存館見直し	移動作業	移動作業	移動作業
レファレンス資料の保存	中央・ひばりが丘図書館見直し	機能の検討	資料の移動	移動作業	移動作業
音訳資料等の保存	谷戸図書館書庫の保存内容の検討	継続検討	保存資料の整理	整理	整理

## 施策の方向性（２）様々な形態の資料についての整備を進めます

### 取組① オンラインデータベースの検討

◇利用者ニーズも踏まえながら、商用オンラインデータベースの種類を検討を行い、また一般公開されている無料オンラインデータベース情報の調査を行い、利用者への情報提供をします。

<具体的な取組み>

実施事業	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
データベースの活用	Web オンラインデータベース情報の調査	実施	法律データベース比較検討	実施	実施



データベース講習会

## 取組② 電子書籍等の検討

◇電子書籍は、保存スペースが不要であり、来館せずに利用できるなどの利点があります。反面、図書館で提供可能な種類が少ない、割高、長期保存に問題があるなどの課題もあることから導入の可能性について調査・研究します。

◇文字の理解が難しい人へのサービスとしてマルチメディアデージー図書※9のさらなる活用を進めます。

<具体的な取組み>

実施事業	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
電子書籍の検討		実施自治体調査	出版状況の検証	調査を踏まえた検討	調査を踏まえた検討
マルチメディアデージー図書活用	利用促進のためのリスト作成	マニュアルと機器の整備	館内展示での普及	検証	



マルチメディアデージー講習会



タブレット体験中

※9 マルチメディアデージー図書…音声とテキストデータ（文字）と画像をシンクロ（同期）させて再生できるデジタル録音図書。

## 【基本方針2】 すべての市民に活用されるために

様々な環境や理由によって図書館利用が困難な人の学びを積極的に支援し、利用しやすい環境づくりを進めます。

また、読書の振興、市民の抱える生活課題や地域課題を解決するために、必要な資料や情報の提供に努め、活用しやすさの工夫や利用の促進を図ります。

### 施策の方向性（1）誰もが学べる環境の整備を進めます

#### 取組① 図書館利用が困難な市民に向けたサービスの実施

- ◇図書館に来館できない市民に対して、職員と宅配協力員による宅配サービスの充実に努めます。
- ◇著作権法の改正によってデジタイズ図書の利用制限が緩和されることに伴い、利用の拡大を図ります。
- ◇高齢者、介護者等の施設や団体との連携・協力によるサービスを実施し、読書支援に取り組みます。

<具体的な取組み>

実施事業	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
宅配サービスの充実	利用拡大の検討・PR	実施	実施	見直し	実施
デジタイズ図書の利用拡大	デジタイズ図書蔵書目録の作成	関係部署との調整、協力の調整	協力	協力	協力
読書支援	施設への調査、広報	支援事業の実施	実施	実施	実施

#### 取組② 多文化理解のためのサービスの実施

- ◇日本語以外の言語を母語とする人へ、様々な言語で書かれた資料や、地域のことがわかる情報などを収集します。特に居住割合の高いアジア圏を中心とした外国語資料・情報の提供に努めます。
- ◇外国語によるおはなし会を継続して開催します。
- ◇日本語以外の言語を母語とする人への理解や、多文化を互いに認め合い共生するためのきっかけづくりを進めます。

<具体的な取組み>

実施事業	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
資料・情報の収集提供	利用状況調査	資料の検討	広報・実施実態調査	実施収集・提供	実施
おはなし会	継続実施	実施	実施内容の見直し	実施	実施
きっかけづくり		関係機関との協議	啓発内容・広報の検討	連携、協力	連携、協力

### 取組③ 利用しやすい環境づくり

- ◇ピクトグラム（絵文字）によるサインや様々な言語による館内表示を作成するなどの見直しを行い、外国人にも利用しやすい環境づくりを進めます。
- ◇視聴覚資料の貸出点数の増加について見直します。
- ◇現行の開館時間について、利用状況を把握、分析し費用対効果の視点を持って検討をします。

<具体的な取組み>

実施事業	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
サインの設置	ピクトグラム等の検討	地域館整備	中央図書館整備		
貸出点数の検討		状況の調査、検証	検討	方針の決定、規則改正	利用の周知、実施
開館時間の検討	状況分析、検証	検討	検討	アンケート調査	検討

## 施策の方向性（2）市民の生活課題、地域課題に向けた取組みを進めます

### 取組① 課題解決に向けた取組み

- ◇ビジネス支援、シニア支援、青年期支援、健康・医療情報、法律情報、英語多読等、様々な課題解決の支援のため現在設置しているテーマ別コーナーについて、定期的に書架構成の見直しを行い、地域性を考慮した最新情報の提供に努めます。
- ◇育児支援、介護支援など新たなテーマに沿って取り組みます。

<具体的な取組み>

実施事業	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
コーナーの見直し	ビジネス支援書架の再構築	ビジネス支援書架の再整備	シニア支援書架の再構築	シニア支援書架の再整備	
新たなテーマの取組み	現行の検証	取組みテーマ、実施館の検討	新コーナーの整備	実施	



シニア支援コーナー

## 取組② 学習機会を提供するための講演会・講座の実施

- ◇利用者の自主的な学びを支援するための講演会・講座を継続して実施します。
- ◇利用者主体の参加型イベントの実施機会を増やし、積極的に進めます。
- ◇資料やインターネット情報の活用を促進を図るため、定期的にレファレンス講座や講習会を実施し、利用者の調査・研究を支援します。

<具体的な取組み>

実施事業	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
講座・講演会の実施	テーマ別コーナー関連の企画	実施	実施	実施	実施
縁（ゆかり）人材の活用した企画	実施	実施	実施	実施	実施
イベントの検討、実施	年齢対象、実施内容の検討、実施	実施	実施	実施	実施
所蔵資料やインターネット情報の活用促進	講座・講習会の内容の検討	定期的な講座・講習会の実施	実施	実施	実施

## 施策の方向性（3）資料と情報の積極的な提供と活用を図ります

### 取組① 調査・研究活動を支えるレファレンス環境の整備

- ◇中央図書館のレファレンス席や、利用者用インターネット端末および公衆無線LAN（Wi-Fi）の設置館での運用のあり方を見直し、利用者の調査・研究のための環境を整備します。
- ◇オンラインデータベースの提供方法を再検討し、周知に努め有効活用につなげます。
- ◇迅速で信頼性の高い調査回答を行うために、自館で作成したレファレンス記録のデータの共有化を図ります。また、他機関との連携、協力を進めます。
- ◇調査・研究活動を支えるレファレンス情報を積極的に発信します。

<具体的な取組み>

実施事業	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
環境整備	利用状況の分析	見直し	実施	実施	
オンラインデータベースの活用	プリントアウトによる提供の検討	要綱整備	開始準備	利用方法の周知	実施
迅速な調査・回答	研修実施データの整備	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施
情報の発信	発信方法の見直し	実施	実施	見直し	実施

### 取組② 他機関との連携による情報の共有化と公開

- ◇国立国会図書館レファレンス協同データベースを活用し、レファレンス記録情報の公開と共有化を進めます。
- ◇国立国会図書館障害者等用データ送信サービスに参加し、西東京市図書館が作製したデイジー図書を積極的に提供し、資料の活用を進めます。

<具体的な取組み>

実施事業	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
データベースの公開と活用	活用促進の取組み	実施	実施	実施	実施

## **施策の方向性（４）効果的な広報に取組みます**

### 取組① 利用者に届く積極的な広報

- ◇「図書館だより」をはじめとする刊行物や情報紙を発行します。
- ◇図書館ホームページの充実を図り、図書館の活動や事業に関する情報を利用者に広く提供します。
- ◇広報活動の拡充を図るため、学校、行政、商工団体、市民団体等と積極的な連携・協力を進めます。

<具体的な取組み>

実施事業	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
広報紙、情報紙の発行	図書館だより等定期的な発行	発行	発行	発行 紙面見直し	発行
ホームページの更新	システム更新時に変更	更新	更新	更新	次期見直し
広報の拡充	協力内容の検討	実施	検証、見直し	実施	検証、見直し

### 取組② 多様な媒体を活用した広報活動

- ◇活用可能な情報発信媒体を、その特性を活かし、ターゲットを明確に戦略的な情報発信を行います。

<具体的な取組み>

実施事業	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
媒体の検討	媒体の調査	活用の検討	実施	検証	実施

### 取組③ 広報機能体制の強化

- ◇市民に役立つ図書館を目指し、広報・広聴活動のあり方について、先進事例に学ぶなど、多角的な検証と見直しを実施します。

<具体的な取組み>

実施事業	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
活動のあり方	活動の分析	検証・見直し	実施	実施	検証、見直し

## 【基本方針3】西東京市の文化・歴史を次世代に継承する

求める人々に有意義な資料や西東京市に関する情報を着実に収集・整理し、提供・発信するとともに、後世に継承するために計画的に保存します。

### 施策の方向性（1）西東京市に関する資料と情報を収集し保存します

#### 取組① 西東京市を中心とした地域を知るための資料の充実と活用促進

- ◇西東京市・多摩地域・東京都・隣接自治体を含めた地域を知るための資料を継続して収集します。
- ◇西東京市域を含む各種地図あるいはその情報を利用しやすいように整備します。
- ◇市民や活動団体等の発行物や情報を継続して収集します。
- ◇自館での電子データの作成を行う環境の整備を進めます。

<具体的な取組み>

実施事業	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
地図資料の整備	装備、収納方法の検討	実施	実施	実施	実施
市民等の発行物	収集方法の検討	実施	実施	見直し	実施
作業環境の整備	整備内容の検討	実施に向けた調整			



『縁〜西東京市ゆかりの文化人を紹介〜』表紙



地域・行政資料コーナー



### **取組② 地域・行政資料室の機能の充実**

◇入手した西東京市に関する全ての資料と近隣地域を含む調査に役立つ資料を中心に所蔵し、永続的に活用できる環境の整備を進めます。

◇全館の地域・行政資料の収集・整理や、地域に関するレファレンスを含むサービス全般のバックアップを継続して担います。

<具体的な取組み>

実施事業	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
活用のための整備	保存資料の見直し	見直し	保存	保存	見直し
体制の強化	資料の利用状況等調査	体制の整備			

## **施策の方向性（2）西東京市に関する資料と情報を活用し発信します**

### **取組① 西東京市に縁（ゆかり）のある人物情報の収集と活用**

◇西東京市に縁のある人物の著作やその人物に関する情報を収集します。

◇収集した情報をデータベース化し利用に役立てます。

<具体的な取組み>

実施事業	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
関連情報	収集、提供	実施	実施	実施	実施
データベース化	活用の検討 データ作成	促進の検討 データ作成	周知		

### **取組② 電子化資料の活用促進**

◇市史編纂資料、写真等資料ごとに、最適な形式を検討し積極的に公開を進めます。

◇公開した電子化資料について、積極的な活用を進めます。

<具体的な取組み>

実施事業	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
公開の促進	形式の検討	形式の検討	解説・解説の 掲載開始	公開	公開
利用の拡大		学校での活 用の検討	作成	実施	活用促進